



空気
パン



①ブリヂストンの次世代タイヤ「エアフリー」を装着して中山間地
②「エアフリー」を装着して中山間地
低速電動車＝7日、滋賀県東近江市

金融政策めぐる記述 金利上昇の材料

骨太原案 一部修正を検討

今年の「経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）」の原案について、政府が金融政策に関わる一部記述の修正を検討していることが7日わかった。記述をめぐっては、日本銀行への圧力を懸念する見方が金融市場関係者に広がっていた。

先月30日に示された原案は、高市政権が掲げる「強い経済」の実現には、適切な金融政策運営が「非常に重要」と2カ所で記述している。これが日銀の利上げへの牽制と受け止められ、物価高が加速するとの見方などから、長期金利が約30年ぶりの水準に上昇した。政府が7日に与党に示した修正案によると、原案では、2カ所の記述のうち1カ所にあった

長期金利 2.85%に上昇

7日の東京債券市場で、長期金利の指標となる新発10年物国債の利回りは上昇（価格は下落）し、前日より0.020%幅高い一時2.850%をつけた。高市政権の

速20キロ未満で公道を走る電動の小型車だ。
今回、エアフリーを導入した東近江市の奥永源寺は、中山間地域で高齢化率が60%を超える。地域交通の担い手が不足する中、空気不要のタイヤなら、空気圧の点検といった維持管理の項目が減り、安定した運行につながる

が続く。金利上昇に転じたきっかけは、高市政権が6月末に示した「経済財政運営と改革の基本方針」（骨太の方針）の原案だ。財政拡張路線による国債増発への懸念に加え、日本銀行の金融政策を牽制したと受けとれる表現があったため、日銀

トヨタ「タコマ」生産 米工場に一部移管へ

メキシコから 36億ドルを投資

トヨタ自動車は6日、米南部テキサス州の工場に総額36億ドル（5832億円）を投資すると発表した。車両の組み立てラインを新設し、メキシコの工場で行っていたピックアップトラック「タコマ」の生産の一部を移管する。

長引
ザールではなく、各店が独自の判断でセールを開く。夏休みにあわせて、人気キャラクター「ちいかわ」とタイアップしたフオトスポットや、コラボカフェなどのイベントも開催。一方、冬のグランパザールは例年通り実施する予定で、反応を確認して来夏に再開するかを決める。夏が長くなった影響で、百貨店のセールの風景も変わりつつ

代金回収「困難になる恐れ」

全東信破産 飲食業界団体が注意

6日に明らかになったクレジットカード決済代行の全東信（大阪市中央区）の破産手続き開始が、波紋を広げている。サー

れ、年間生産能力は約15万台増えるとしている。北米での自動車の供給網を巡っては、自由貿易協定「米国・メキシコ・カナダ協定（USMCA）」の16年間の延長に米国が同意しなかった。毎年見直される可能性があり、不透明さが増している。トヨタの広報担当者は、今回の生産移管について「ほぼ全量米国で販売しているタコマを、現地で生産するという考えに基づき決定した」とし、「関税やUSMCAの議論が始まる前からの検討事項だ」とコメントした。

東京市場（7日）	
◇円相場（午後5時）銀行間	
対ドル	161.96 - 161.97円 (0.20円高)
対ユーロ	185.05 - 185.09円 (0.23円高)
◇株式（終値）	
日経平均	6万8256.96円 (1480.73円安)
TOPIX	4062.26 (39.70円安)
◇長期金利（新発10年国債）	2.840% (+0.010)
◇短期金利（無担保コール翌日物）	0.978%
◇金地金店頭価格（消費税込み）	
売り（1g）	2万3832円(-197円)
◇ドバイ原油（東京商品取引所）	
8月限（1kl）	6万8900円 (+910円)

決算・人事など

5月期連結決算 純利益・単位百万円、年間配当・円、かつ前期、総会（8月の開）は単独のみ
◇ハニースホールディングス 掘堀 2、45（3、732）55、25日